



立石遺跡3 第11トレンチ遠景（南方から）



立石遺跡3 第9トレンチ近景（南西方から）



立石遺跡3 第24・25トレンチ近景（西方から）



立石遺跡3 第28・29トレンチ近景（南方から）



立石遺跡3 西側斜面近景（西方から）



立石遺跡3 西側斜面近景（南方から）



立石遺跡3 西側斜面近景（南方から）



立石遺跡3 西側斜面近景（北東方から）

試掘調査

45 栗毛坂遺跡群 3

所在地 佐久市大字岩村田62

開発主体者 佐久市区画整理課

開発事業名 道路工事

調査期間 平成4年10月21・22日

面積 302.5m²

調査担当者 林 幸彦



栗毛坂遺跡群3・4位置図(1:10,000)

立地と経過

栗毛坂遺跡群は、湯川に架かる漬石橋から御代田町境にかけて広く展開し、標高は705m～760mを測る。

仙琴湖一帯は上信越自動車道のインターチェンジがおかれて、現在佐久市岩村田北部土地区画整理事業がすすめられ、区画内での店舗建築や区画事業に関する道路工事が盛んに行われている。

上信越自動車道の用地内では、長野県埋蔵文化財センターによる発掘調査が実施されている。湯川右岸の低位段丘面の栗毛坂遺跡群A地区からは、绳文時代早期・前期、古墳時代前期・後期の遺物と遺構が検出されている。台地上のB地区からは、绳文時代後期、弥生時代後期、古墳時代前期・後期、奈良・平安時代、中世以降の遺物・遺構が検出されている。

今回、佐久市区画整理課が道路工事を、信越放送株式会社が住宅展示場建設をそれぞれ計画したので事前に試掘調査を実施した。

試掘調査

46 栗毛坂遺跡群4(D地区)

所在地 佐久市大字岩村田12-1・2

237-1, 64-1・2, 65-1, 67-1

開発主体者 信越放送株式会社

開発事業名 SBC佐久住宅展示場

調査期間 平成5年2月15日～

面積 7,803.0m²

調査担当者 林 幸彦



栗毛坂遺跡群4 調査地点近景(南方から)

調査の結果

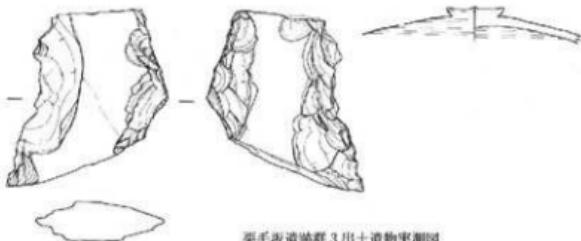
栗毛坂遺跡群4(D地区)からは遺構・遺物の検出ではなく、栗毛坂遺跡群3からピット2基が検出され、須恵器蓋等が出土した。

0 m	I層	暗灰色土(10YR 6/1)
0.5 m	II層	水田耕作土 黄褐色土(10YR 5/8)
1.0 m	III層	水田灰土 IV層
	V層	暗褐色土(10YR 3/3)
	VI層	暗褐色土(10YR 3/4)
	VII層	黑褐色土(10YR 2/2)
	VIII層	褐色土(10YR 4/4) 浅黃褐色の軽石多い 明黃褐色土(10YR 6/8) 浅黃褐色の軽石多い 浅褐色第一軽石流

栗毛坂遺跡群3 土層模式図



栗毛坂遺跡群4 調査地点近景(西方から) 栗毛坂遺跡群3 調査地点近景(南方から)



栗毛坂遺跡群3 出土遺物実測図



立会い調査

47 栗毛坂遺跡群西芝間遺跡 2

所 在 地 佐久市大字岩村田字西芝間
開発主体者 佐久市土木課
開発事業名 道路工事
調 査 期 間 平成 4年 3月 15日
面 積 146.0m²
調査担当者 小林 真寿



栗毛坂遺跡群西芝間遺跡 2 位置図 (1 : 10,000)

立地と経過

栗毛坂遺跡群は、佐久市岩村田地籍にあり、市内でも開発が集中している地帯である。本遺跡の付近では、芝間遺跡、柳田遺跡、赤座垣外遺跡、栗毛坂遺跡 A・B・C・D が発掘調査されている。弥生時代～平安時代の遺構、縄文時代早期・前期、弥生時代後期、古墳時代前期・後期、奈良・平安時代の遺物が検出されている。

今回、佐久市土木課が道路工事を計画したので立会い調査を実施した。



西芝間遺跡 2 調査地点近景 (北西方から)



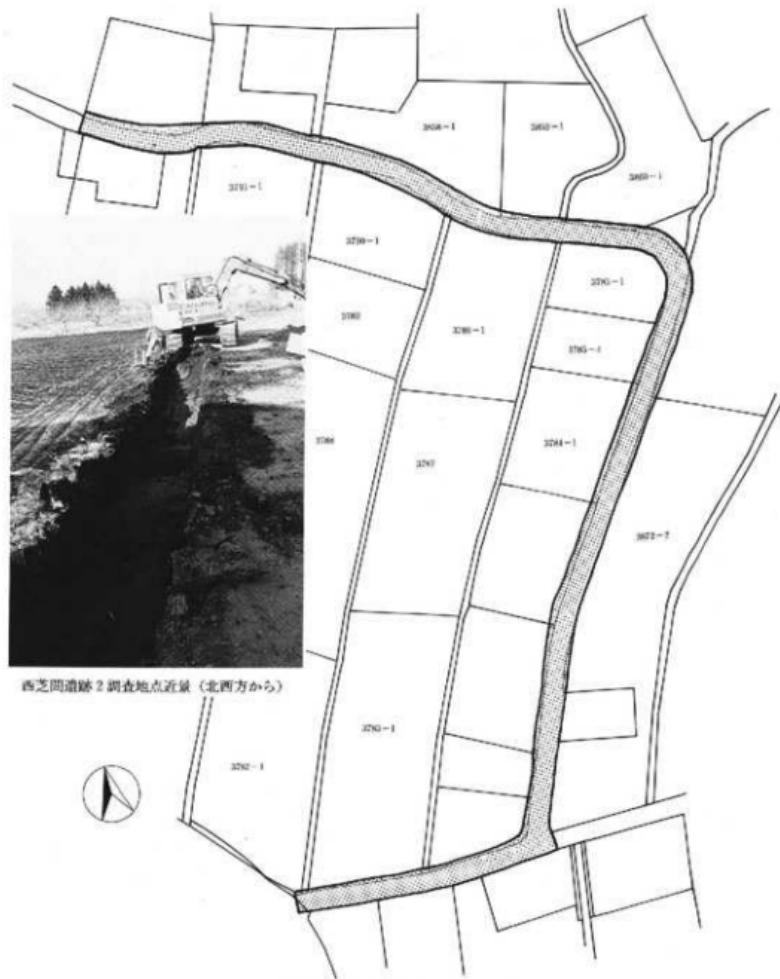
西芝間遺跡 2 調査地点近景 (東方から)



西芝間遺跡 2 調査地点近景 (東方から)

調査の結果

地表面下70cmで炭化材を伴い、いわゆる「かわらけ」が検出された。その周囲には焼土と炭の分布が認められ、明確なプランこそ確認できないものの住居址の存在が想定される。



西芝間遺跡 2 調査全体図 (1 : 1,500)

立会い調査

48 大塚遺跡群 1

所在地 佐久市大字中込2969-2

開発主体者 小林 博

開発事業名 店舗併用住宅

調査期間 平成4年3月25日

面 積 565.26m²

調査担当者 竹原 学



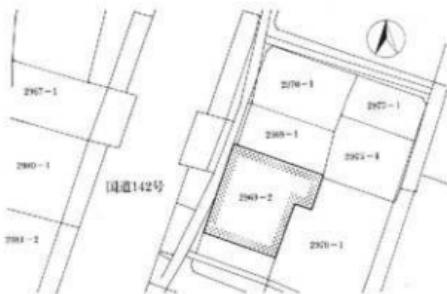
大塚遺跡群 1 位置図 (1 : 10,000)

立地と経過

大塚遺跡群は佐久市の中央、浅間第1軽石流により形成された標高680～687mの台地上に位置する。周辺、特に東方の志賀川に面した台地末端部には学史上著名な和田上遺跡群をはじめ、深堀遺跡群、馬瀬口遺跡群等縄文～平安時代にわたる大遺跡が展開する。今回、小林博氏が店舗併用住宅建設を計画したため、協議の結果立会い調査を実施することにした。

調査の結果

建物の基礎工事が最深部で地表下2m近く及ぶため、掘り下げ時に地山面での確認を行った。堆積土は過去の耕作等により地山面まで擾乱が著しく遺構・遺物の検出はなかった。暗褐色土の耕作土が75cm、第II層は黄褐色の砂質ロームで25cm、以下第III層の砂やシルト質の暗黄褐色砂質ローム層、第IVの灰色砂と淡黄褐色砂の互層となる。



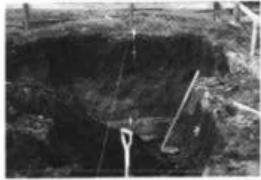
大塚遺跡群 1 調査全体図 (1 : 1,500)



大塚遺跡群 1 調査地点遠景(西方から)



大塚遺跡群 1 調査地点近景



大塚遺跡群 1 調査地点近景

立会い調査

49 周防畠遺跡群3

所在 地 佐久市大字長土呂866-1外

開発主体者 柳沢秀樹

開発事業名 倉庫・事務所、資材置き場

調査期間 平成4年4月28日

面 積 2,071.0m²

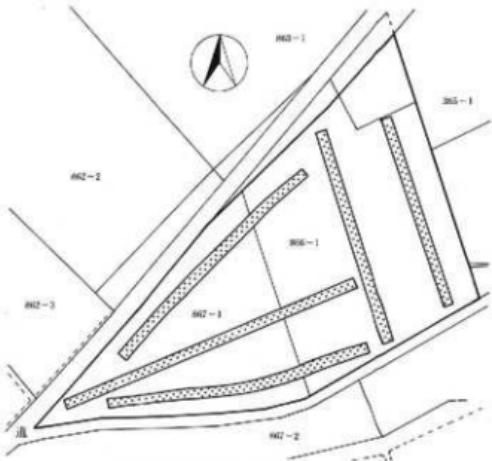
調査担当者 林 幸彦



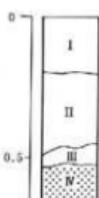
周防畠遺跡群3位置図(1:10,000)



周防畠遺跡群3調査地点近景(西方から)



周防畠遺跡群3調査全体図(1:1,000)



周防畠遺跡群3土層模式図

立会い調査

50 東内池遺跡 2

所 在 地 佐久市大字安原1699-5

開発主体者 高見沢徳博

開発事業名 個人住宅

調 査 期 間 平成 4年 5月14日

面 積 602.0m²

調査担当者 羽毛田卓也



東内池遺跡 2 位置図 (1 : 10,000)

立地と経過

本遺跡は、南北に伸びる細長い田切りの台地上にあって標高705~708mを計測する。田切りの対岸にある蛇塚B遺跡群では、4地点で発掘調査されていて平安時代の堅穴住居址群が検出されている。今回の調査地点は、東内池遺跡の北端にあたる。

今回、高見沢徳博氏が個人住宅建設を計画したので、基礎工事実施時に立会い調査を実施した。

調査の結果

基礎工事部分の掘り下げ時を中心に立ち会った。表土下0.6mで砂質の黄褐色土に達する。北側より堅穴住居址と考えられる落ち込みが確認された。基礎工事の深さは、平均表土下0.5mであった。



東内池遺跡 2 調査全体図 (1 : 1,500)



東内池遺跡 2 調査地点近景 (東方から)



東内池遺跡 2 調査地点近景 (南西方から)

立会い調査

51 西赤座遺跡5

所 在 地 佐久市大字安原3634-7

開発主体者 森角 淳

開発事業名 貸店舗建築

調査期間 平成4年3月23日

面 積 1,179.0m²

調査担当者 林 幸彦



西赤座遺跡5位置図(1:10,000)

立地と経過

本遺跡は、田切りと低地に開まれた南北に長い微高地に所在し、標高732 m～737 mを測る。ほぼ中央の市道用地からは、古墳時代～平安時代の集落址が検出されている。

調査の結果

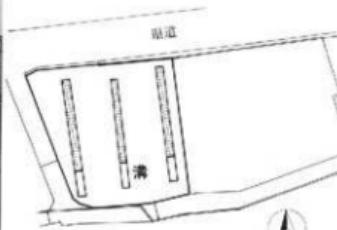
盛り土の前に開発主体者の重機により東西に3本の試掘溝を入れ遺構の確認を行った。その結果、西赤座遺跡2で検出されていた大規模な溝状遺構が確認された。幅10 m前後を計測する。さらに、この溝は南方の赤座外垣遺跡でも調査され、深さは1.7 mあった。



西赤座遺跡5調査地点近景(西方から)



西赤座遺跡5調査地点近景(南方から)



西赤座遺跡5調査全体図(1:1,500)

立会い調査

52 番屋前遺跡群3

所在地 佐久市大字猿久保897-5

開発主体者 萩原 功

開発事業名 共同住宅建設

調査期間 平成4年7月9・11日

面 積 1,112.0m²

調査担当者 林 幸彦

立地と経過

番屋前遺跡群は、湯川の左岸台地上にあり標高690m～699mを測る。東に隣接する野馬窓遺跡群で弥生時代、平安時代の住居址群が発見されている。今回、萩原功氏が共同住宅を建設することになり工事着工時に立ち会った。

調査の結果

基礎部分の掘り下げ時に遺構の有無等を精査した。

2m四方の基礎部分には、遺構は認められなかった。また、遺物出土しなかった。



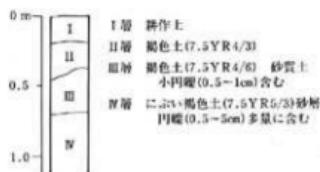
番屋前遺跡群3位置図(1:10,000)



番屋前遺跡群3調査全体図(1:1,000)



番屋前遺跡群3調査地点近景(西方から)



番屋前遺跡群3 土層換算図

立会い調査

53 岩村田遺跡群柳堂遺跡 2

所 在 地 佐久市大字岩村田字柳堂

1931-1

開発主体者 日本鉄道建設公団北陸新

幹線建設局

開発事業名 職員食堂建築

調 査 期 間 平成 4 年 7 月 16 日

面 積 20m²

調査担当者 羽毛田卓也



岩村田遺跡群柳堂遺跡 2 位置図 (1 : 10,000)

立地と経過

岩村田遺跡群は弥生時代から中世にかけての複合遺跡で、調査地点は本遺跡南端の標高704m内外を測る微高地南斜面に位置する。今回、職員食堂は盛り土の上に仮設建築されるため立会い調査とした。

調査の結果

浄化槽工事部分を中心にトレンチを入れた結果、1.1mで旧水田耕作土に達した。他の遺構・遺物は、検出されなかった。

立会い調査

54 濁り遺跡 1

所 在 地 佐久市大字塚原字濁り

478・477-1

開発主体者 佐々木巧啓

開発事業名 宅地造成

調 査 期 間 平成 4 年 10 月 16 日

面 積 1,305m²

調査担当者 林 幸彦



濁り遺跡 1 位置図 (1 : 10,000)

立地と経過

今回、計画された宅地造成予定地に、西に隣接する諫訪倉庫の用地内で発見された古代水田址が、伸びている可能性があり、立会い調査を実施した。

調査の結果

小高い盛り上がりと低地の削平時に立ち会ったが、遺構・遺物とも検出されなかった。

立会い調査

55 宮の後遺跡 2

所 在 地 佐久市大字岩村田字宮
後1911-5

開発主体者 羽柴健一

開発事業名 宅地造成（個人住宅）

調査期間 平成5年2月3日

面 積 270m²

調査担当者 林 幸彦



溝り遺跡1調査地点近景（西方から）



宮の後遺跡2位置図（1:10,000）

立地と経過

宮の後遺跡は岩村田高校の南東にあって標高696m～700mを測る。周囲に存在する岩村田遺跡群・円正の坊遺跡群に比べて低位に本遺跡は位置している。今回、羽柴健一氏が住宅を建築することとなったため、立会い調査を実施した。

調査の結果

基礎部分の掘り下げの際立ち会ったが、遺構・遺物とも検出されなかった。



宮の後遺跡2調査地点（1:1,500）

立会い調査

56 中反遺跡群1

所 在 地 佐久市大字瀬戸1896-1・
2,1899-1,1900-1,1901-1
開発主体者 佐久建設事務所
開発事業名 高速道路関連道路改良事業
調 査 期 間 平成4年7月9・11日
面 積 1,112.0m²
調査担当者 羽毛田卓也



中反遺跡群1位置図 (1:10,000)

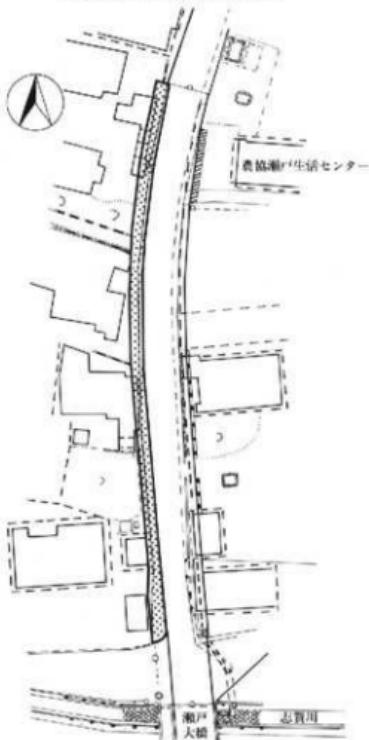
立地と経過

中反遺跡は、佐久市大字瀬戸に所在する平安時代の遺跡で、志賀川左岸に形成された段丘上に展開する。調査地点は、本遺跡群の南端で標高672m内外を測る。

今回、佐久建設事務所による県道香坂中込線道路工事（高速道関連道路改良事業）にあたり、立会い調査をおこなった。

調査の結果

拡幅されるすべての箇所で、重機によりトレンチ状に掘り下げた。表土下0.7mで砂質ロームとなつたが、遺構・遺物ともに検出されなかつた。



中反遺跡群調査全体図 (1:1,000)

立会い調査

57 四つう子遺跡 1

所 在 地 佐久市大字下塚原1887-1
開発主体者 佐久市土地開発公社
開発事業名 宅地造成
調 査 期 間 平成 4年10月 8日
面 積 2,071.0m²
調査担当者 林 幸彦

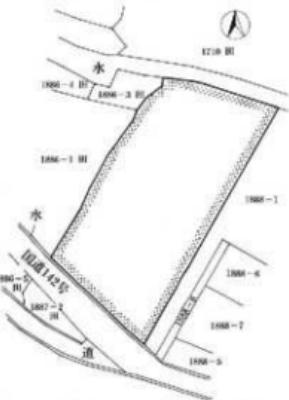


四つう子遺跡 1 位置図 (1:10,000)

立地と経過

四つう子遺跡は、佐久市北西端の茂科村境に所在し、標高660m～665mを測る。弥生時代～平安時代の遺物が表採されている。遺跡の北には、渕り川を挟んで国指定の重要文化財「駒形神社」がある。

今回、佐久市土地開発公社が宅地造成を計画したので、立会い調査を実施した。



調査の結果

擁壁部分の基礎工事の際に立ち会ったが、表土下1mまで黒色土の堆積であり遺構は確認されなかった。

立会い調査

58 平賀城跡 1

所 在 地 佐久市大字平賀4354
開発主体者 大林寺住職増田友厚
開発事業名 墓地団地進入路・墓地造成
調 査 期 間 平成 4年 5月 26日
面 積 477.0m², 1,670m²
調査担当者 羽毛田卓也



平賀城跡 1 位置図 (1:10,000)

立地と経過

平賀城跡は、佐久市平賀字城平・滝・北谷津に所在するやまじろで、調査地点は本城跡の西側にある大林寺砦と呼ばれている丘陵西斜面・緩斜面である。

今回、大林寺墓地団地とその進入路工事にあたり、立会い調査をした。

調査の結果

削平部分を中心にトレンチ状に掘り下げる際に立ち会ったが、遺構・遺物ともに検出されなかった。



平賀城跡1 調査地点近景（東方から）



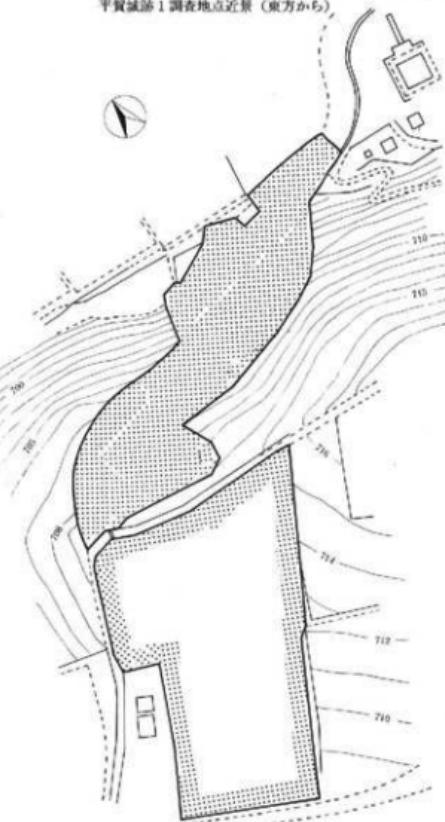
平賀城跡1 調査地点近景（北方から）



平賀城跡1 調査地点近景（南方から）



平賀城跡1 調査地点近景（北方から）



平賀城跡1 調査全体図（1：1,000）

立会い調査

59 新町遺跡 2

所 在 地 佐久市大字中込字用水口・

南畠

開発主体者 佐久建設事務所

開発事業名 県道中込・田口線改良事業

調査期間 平成4年10月27日、11月9

日、平成5年1月25・27日

面 積 1,112.0m²

調査担当者 三石 宗一 林 幸彦



新町遺跡 2 位置図 (1:10,000)

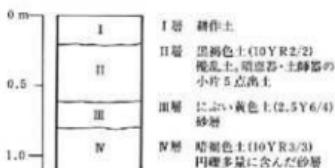
立地と経過

新町遺跡は、千曲川と田子川とに挟まれた微高地上に所在し、標高673mから682mを測る。表
採遺物としては、奈良・平安時代の
土器がある。

今回、佐久建設事務所による県道
中込・田口線改良工事に際し、立会
い調査を実施した。



新町遺跡 2 調査地点近景 (南西方から)



新町遺跡 2 土層模式図



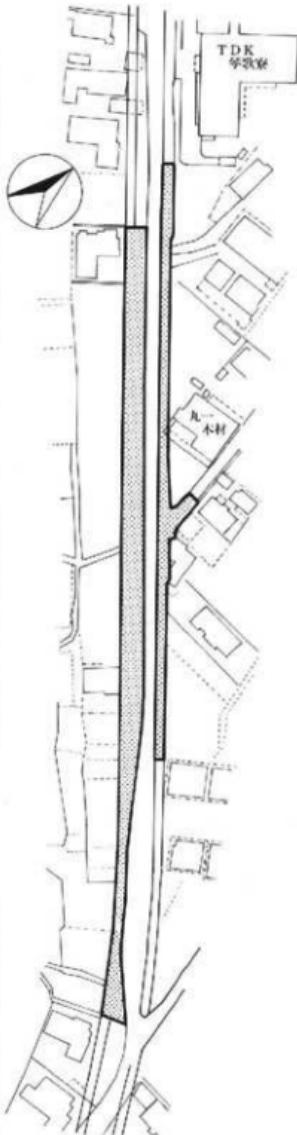
新町遺跡2調査地点近景（北西方から）



新町遺跡2調査地点近景（南西方から）



新町遺跡2調査地点近景（北西方から）



新町遺跡2調査全体図 (1:1,500)

立会い調査

60 平賀中屋敷遺跡群 1

所 在 地 佐久市大字平賀字荒神

開発主体者 佐久建設事務所

開発事業名 県道香坂・中込線特定交

通安全工事

調 査 期 間 平成 4 年10月22日

面 積 100.0m²

調査担当者 林 幸彦



平賀中屋敷遺跡群 1 位置図 (1 : 10,000)

立地と経過

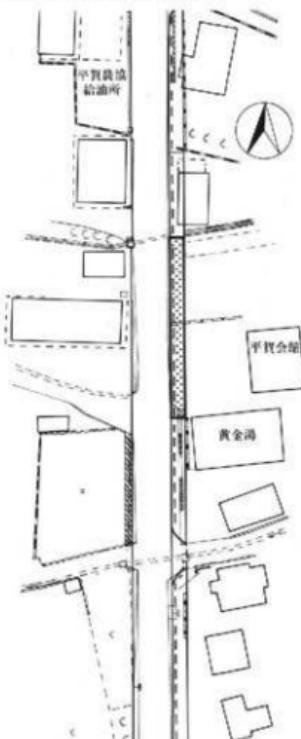
本遺跡は、滑津川左岸の段丘上にあって弥生時代中期～平安時代の複合遺跡である。調査地点は標高686mを測る。今回、佐久建設事務所の歩道工事に際し立ち会った。

調査の結果

遺構・遺物とも検出されなかつたが、本地点のすぐ南側の畑では、弥生時代の土器や、土師器が散布しており近くに遺構の存在が考えられる。



平賀中屋敷遺跡群 1 調査地点近景 (南方から)



平賀中屋敷遺跡群 1 調査全体図 (1 : 1,000)

立会い調査

61 下小平遺跡 1

所 在 地 佐久市大字岩村田字上駒喰

4205-4外

開発主体者 佐久建設事務所

開発事業名 県道草越豊昇佐久線高速道

関連道路改良事業

調 査 期 間 平成 4年11月20日

面 積 840.0m²

調査担当者 羽毛田卓也



下小平遺跡 1 位置図 (1 : 10,000)

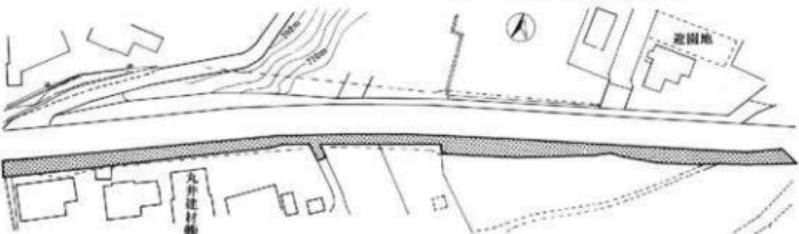
立地と経過

下小平遺跡は、湯川左岸の段丘上に所在し標高705m内外を測る。昭和55年に特別養護老人施設福寿園建設工事に伴い発掘調査され、弥生時代後期終末期の住居址4棟と古墳時代後期の住居址1棟、さらに、古墳時代初頭の方形周溝墓2基等が検出された。

今回、佐久建設事務所により県道草越豊昇佐久線の道路改良が計画されたので、拡幅部分の立会い調査を実施した。



下小平遺跡 1 調査地点近景 (東方から)



下小平遺跡 1 調査全体図 (1 : 1,500)

立会い調査

62 芝宮遺跡群5

所 在 地 佐久市大字小田井字下曾
根39-3, 41-8, 55-1
開発主体者 株式会社ヤオトク
開発事業名 倉庫建設
調査期間 平成4年12月24日
面 横 2,680.0m²
調査担当者 三石 宗一



芝宮遺跡群5位置図(1:10,000)

立地と経過

本調査地点は、佐久市小田井地籍の田切り地形に挟まれた台地上に位置し標高748m付近を測る。

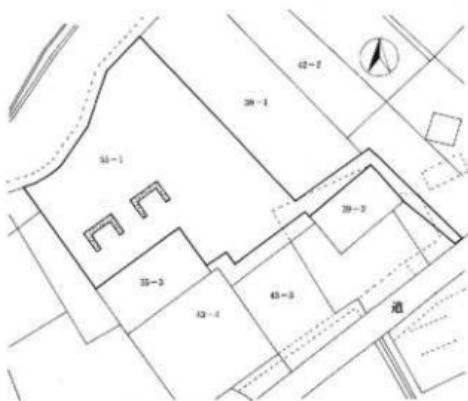
今回、株式会社ヤオトクによる倉庫の建設にともない立会い調査を実施することとなった。



芝宮遺跡群5調査地点近景(東方から)

調査の結果

建物の基礎部分(5.9×9.2m)をコの字状に幅60cm、深さ約50cmで2箇所掘り下げをおこなった。その結果、表土下約25cmにローム層が確認され土師器片が少量出土したが、遺構は検出されなかった。



芝宮遺跡群5調査全体図(1:1,500)

立会い調査

63 下前田原遺跡群 2

所 在 地 佐久市大字小田井字長野

原500

開発主体者 株式会社藤総業

開発事業名 工場建設

調査期間 平成4年12月24日

面 積 2,492.0m²

調査担当者 羽毛田卓也



下前田原遺跡群 2 位置図 (1 : 10,000)

立地と経過

下前田原遺跡群は、佐久市大字小田井に所在する縄文時代と奈良時代、平安時代の複合遺跡である。調査地点は、本遺跡群の北部にあたり標高775m付近を測る。

今回、株式会社藤総業が破碎選別コンクリート固化及び焼却プラント工場建設を計画したため立会い調査を行った。



下前田原遺跡群 2 調査地点近景

調査の結果

削平部分を中心にトレチを入れた結果、遺構遺物とともに検出されなかった。



下前田原遺跡群 2 調査対象地 (1 : 2,000)

立会い調査

64 上の城遺跡群2

所在地 佐久市大字岩村田字中八

日町3107-1、3119-4

開発主体者 柳沢幸吉

開発事業名 宅地造成（個人住宅）

調査期間 平成4年10月20日

面積 261.0m²

調査担当者 林 幸彦



上の城遺跡群2位置図 (1:10,000)

立地と経過

上の城遺跡群は湯川右岸の台地上にあり、標高701m～709mを測る。西八日町遺跡などの発掘調査によって、弥生時代中期～平安時代の集落址が検出されている。藤ヶ城跡（上の城）は、本遺跡群の南東部にある。また、国指定の天然記念物ひかりごけ自生地は、藤ヶ城跡の東端直下の常木用水緑にある。

今回、柳沢幸吉氏が住宅建築を計画したので立会い調査を実施した。



上の城遺跡群2調査地点近景 (東方から)



上の城遺跡群2調査全体図 (1:1,000)

立会い調査

65 番屋前遺跡群4

所 在 地 佐久市大字猿久保字前

原・番屋前

開発主体者 佐久建設事務所

開発事業名 道路改良

調 査 期 間 平成4年10月20日

面 積 280.0m²

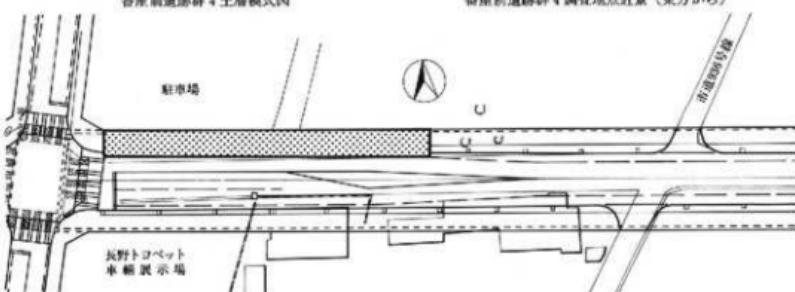
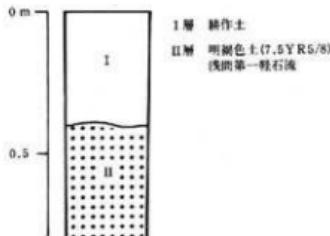
調査担当者 林 幸彦

立地と経過

番屋前遺跡群は、湯川の左岸台地上にあり標高690m～699mを測る。東に隣接する野馬窪遺跡群で弥生時代、平安時代の住居址群が発見されている。今回、佐久建設事務所が国補交通安全事業で歩道建設を計画したため、表土削平時に立会った。

調査の結果

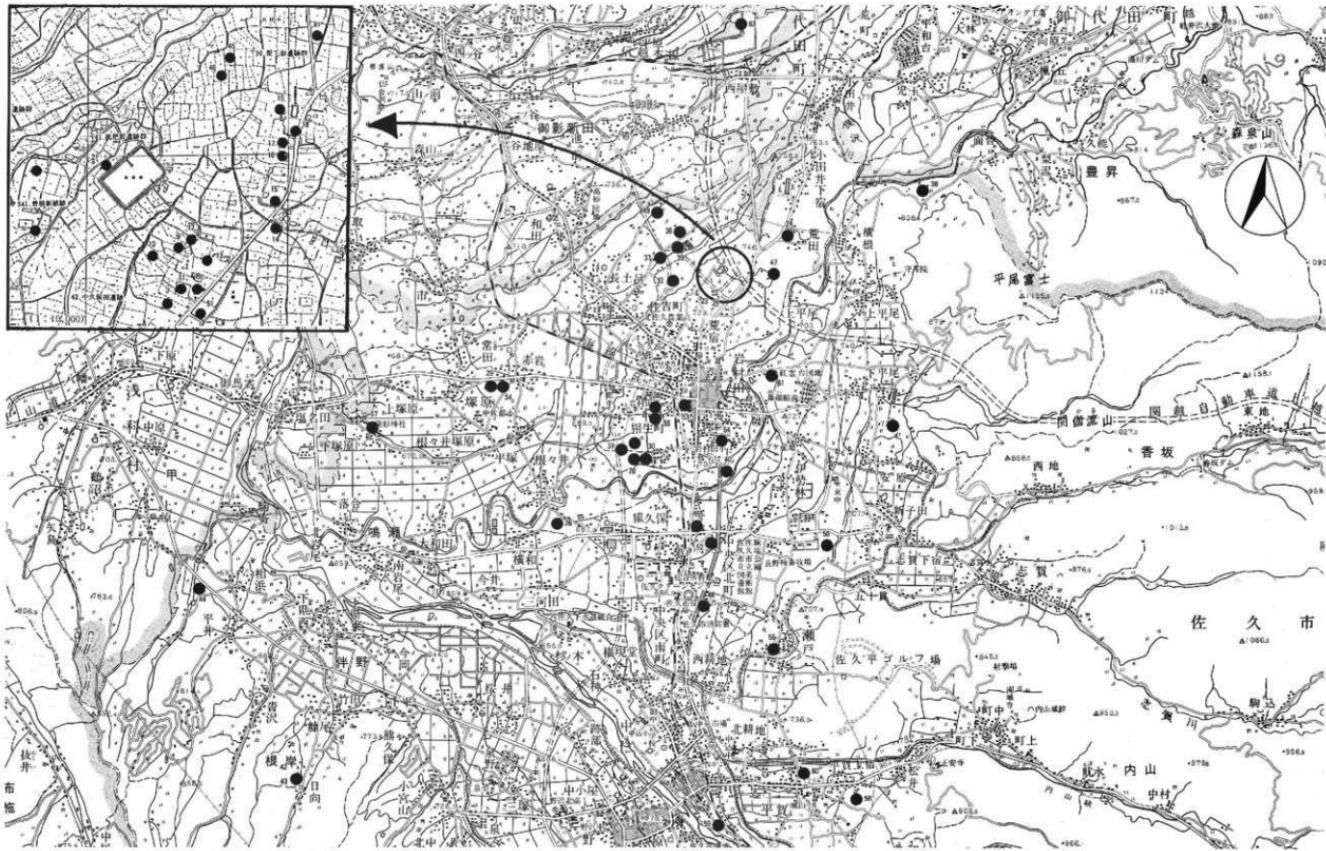
表土下約30cm～50cmで浅間第一軽石流の上面に達した。精査したが遺構・遺物とも検出されなかった。



市内遺跡発掘調査一覧表

1994年度（平成4年度）市内遺跡発掘調査一覧表

No.	遺跡名	開発主たる者	所在地	開拓面積(㎡)	各面積度	調査期間	担当者
1	上久保田向遺跡Ⅰ	区画整理課	岩村田 道路工事	205.00	試験	4. 4. 8	三石・林
2	吉原新道跡遺跡Ⅰ	区画整理課	岩村田 工業用地造成	230.00	試験	4. 6. 17	林
3	吉原新道跡遺跡Ⅱ	区画整理課	岩村田 道路工事	200.09	立会い	5. 3. 10	林
4	東の割置跡	手和小勤組	下平尾 宅地造成	2013.09	試験	4. 5. 19	林
5	山原遺跡跡遺跡Ⅰ	日誠組第一	中込 宅地造成	1910.09	試験	4. 5. 20	林
6	小原遺跡跡遺跡Ⅲ	佐久雪軒署	中込 聖新里	1773.09	試験	4. 5. 29	林
7	岩村田遺跡跡遺跡Ⅲ	ヨインズ	岩村田 父兄舎新築	6000.00	試験	4. 6. 1	林
8	岩村田遺跡跡遺跡Ⅳ	小林博(エリックヤマ)	岩村田 住店舗新築	1707.00	試験	4. 6. 2~3	林
9	岩村田遺跡跡遺跡Ⅴ	区画整理課	岩村田 溝路工事	1900.00	試験	4. 10. 19~20	林
10	岩村田遺跡跡遺跡Ⅵ	区画整理課	岩村田 岩寺ト	3312.00	試験	4. 10. 20	林
11	岩村田遺跡跡遺跡Ⅶ	区画整理課	岩村田 区画内地盤	1600.00	試験	4. 6. 2	林
12	岩村田遺跡跡遺跡Ⅷ	小共多谷	岩村田 小谷ビル建設	773.73	試験	4. 10. 28	林
13	岩村田遺跡跡遺跡Ⅸ	区画整理課	岩村田 道路工事	870.00	試験	4. 10. 29	林
14	末毛坂遺跡跡遺跡Ⅱ	白石尚路	岩村田 貨物庫新築	829.00	試験	4. 6. 5	林
15	末毛坂遺跡跡遺跡Ⅴ	住摩屋	岩村田 住居施設	1604.00	立会い	5. 1. 23~25	林
16	末毛坂遺跡跡遺跡Ⅵ	萩原初雄	岩村田 貨物搬出・集出荷場	3341.00	立会い	4. 4. 8	林
17	末毛坂遺跡跡遺跡Ⅶ	区画整理課	岩村田 道路工事	536.00	立会い	4. 4. 8	三石
18	桑毛坂遺跡跡Ⅷ	区画整理課	岩村田 道路工事	870.00	立会い	4. 5. 25~5. 1. 14, 2. 5	三石
19	桑毛坂遺跡跡遺跡Ⅸ	三和筋製	岩村田 事業所・倉庫	620.00	試験	4. 10. 28	林
20	西一本通跡遺跡Ⅰ	岩村田丘陵会	岩村田 住居施設	60.00	試験	4. 6. 5	林
21	上久保田向遺跡Ⅰ	区画整理課	岩村田 道路工事(西側)	1200.00	試験	4. 5. 16	森農・林
22	上久保田向遺跡Ⅲ	区画整理課	岩村田 道路工事	430.00	試験	4. 6. 18~20	森農・林
23	上久保田向遺跡Ⅳ	区画整理課	岩村田 道路工事	675.00	試験	4. 11. 18~19	森農・林
24	藤波遺跡跡遺跡Ⅰ	西野井介企画	鷹巣 地盤造成	5926.00	試験	4. 6. 22	林
25	上久保田向遺跡跡遺跡Ⅲ	おさのや(エリックヤマ)	岩村田 ドライバイン建設	3600.00	試験	4. 6. 24~6. 26	林・森農
26	根ヶ谷古戦跡	市土地開発公社	根ヶ谷 宅地造成	18642.00	試験	4. 6. 26~7. 7	林・羽毛田
27	一本桜遺跡跡遺跡Ⅱ	市営住宅	岩村田 宅地造成	2930.00	試験	4. 7. 19~7. 21	林
28	※の後遺跡	町田鉄工事所	共同住宅新築	1631.00	試験	4. 7. 11	林
29	禹り遺跡	難防会原	原屋・赤堀所建設	13309.00	試験	4. 7. 22~30	林
30	一本桜遺跡跡Ⅰ	手和小勤組	岩村田 宅地造成	2272.00	試験	4. 7. 24~25~27~28~30	林
31	西一本通跡跡Ⅱ	佐久下水道組合	岩村田 下水道工事	2253.76	試験	4. 8. 31	林・三石
32	下野地跡遺跡Ⅲ	岩村田上戸	事業所施設	719.00	試験	4. 9. 10	三石
33	下野地跡遺跡Ⅳ	農業ガス	農島上戸 施設所・貯蔵庫	1139.00	試験	4. 9. 19	三石
34	吉宮遺跡跡遺跡Ⅳ	吉田製作所	善千寺 工場建設	1373.00	試験	4. 9. 11	三石
35	美土呂遺跡跡遺跡Ⅰ	美土呂	善千寺 廉序	3954.00	試験	4. 10. 12	三石
36	上之井戸遺跡跡遺跡Ⅰ	西商工無限会社	善千寺 道路工事	470.00	試験	4. 10. 1	小林
37	吉宮遺跡跡遺跡Ⅲ	千曲広告	善千寺 合作組合設置	111.00	試験	4. 11. 19	森農
38	平尾山遺跡跡Ⅰ・丘地点	平尾山遺跡	上平尾 サキタモニタ工事	5773.00	試験	4. 11. 29~12. 11, 27	林
39	市下平尾遺跡跡Ⅱ	光光(大通)	鬼土寺 ガリラヤシタク建設	2159.00	試験	4. 12. 4~5	林・鬼土寺
40	岩舟遺跡跡	人道	岩村田 地盤造成	1829.00	試験	4. 12. 7	林
41	桑毛坂遺跡跡遺跡Ⅺ	エーパン	岩村田 事業所・倉庫	1663.00	試験	4. 12. 9	林
42	桑毛坂遺跡跡遺跡Ⅱ	日商汽	農業会場施設	366.10	試験	4. 7. 29~31	林
43	坂戻口遺跡跡遺跡Ⅰ	坂戻口課	坂戻口 道路工事	228.00	立会い	4. 10. 20	林
44	坂戻口遺跡跡遺跡Ⅲ	坂戻口課	坂戻口 土地整備事業	12564.00	試験	4. 12. 18~5. 1, 25	林
45	桑毛坂遺跡跡遺跡Ⅲ	区画整理課	坂戻口 道路工事	362.50	試験	4. 10. 21~22	林
46	桑毛坂遺跡跡遺跡Ⅳ	SBC	岩村田 住宅展示場	7969.00	試験	5. 2. 15~	林
47	桑毛坂遺跡跡遺跡Ⅴ	市土木課	岩村田 溝路工事	146.00	立会い	4. 3. 15	小林
48	大塚遺跡跡	小林博(エリックヤマ)	坂戻口住宅	566.00	立会い	4. 3. 25	竹原
49	周防遺跡跡遺跡Ⅲ	銀次秀規	共七寺・赤堀所	2358.40	立会い	4. 4. 28	林
50	東内坂遺跡跡遺跡Ⅱ	高見沢輝博	安原 住宅造成(個人)	602.00	立会い	4. 5. 4	羽毛田
51	西内坂遺跡跡遺跡Ⅲ	豊角海岸	岩村田 住宅造成	1179.00	立会い	4. 6. 10	林
52	善阿前坂遺跡跡遺跡Ⅲ	善阿久	共同住宅新築	1112.00	立会い	4. 7. 9~11	林
53	御笠遺跡跡	日本鉄建公团	岩村田 事業所用食堂	1643.36	立会い	4. 7. 16	羽毛田
54	萬り丸跡	尼寺	尼寺 宅地造成	1395.00	立会い	4. 10. 15	林
55	宮の後遺跡跡遺跡Ⅱ	羽林株	岩村田 住宅施設(個人)	270.00	立会い	5. 1. 20	羽毛田
56	中反遺跡跡遺跡Ⅰ	佐久建設事業所	蘇戸 既設施設工事	110.52	立会い	4. 10. 7	羽毛田
57	西つう子遺跡跡	市土地開発公社	下坂原 宅地造成	2671.00	立会い	4. 10. 8	林
58	平賀城跡	大林寺	平賀 延地埋立造成新	477.00	立会い	4. 5. 26	羽毛田
59	新町遺跡跡	佐久建設事業所	中込 旗造織工事	930.00	立会い	4. 10. 27, 28, 11. 9, 5. 2, 25~27	三石・林
60	平賀小松跡Ⅰ	佐久建設事業所	平賀 道路工事	60.00	立会い	4. 10. 22	林
61	トド小松跡Ⅰ	佐久建設事業所	平賀田 開拓施設工事	200.00	立会い	4. 11. 29	羽毛田
62	平賀小松跡Ⅱ	サントク	農業・農村景観	2668.00	立会い	4. 12. 24	三石
63	下坂原遺跡跡遺跡Ⅱ	新穂業	小川井 士地整地	50.00	立会い	5. 2. 26	羽毛田
64	上の坂遺跡跡遺跡Ⅱ	新穂業	岩村田 市地造成	261.00	立会い	4. 10. 23	林
65	善阿前坂遺跡跡遺跡Ⅳ	佐久建設事業所	善阿久 道路改良	280.00	立会い	5. 1. 20	林



右図 1992年度市内道路架橋古位置図(1:50,000)
詳細地図(1:10,000)

- 佐久市埋蔵文化財調査報告書 第1集 「金井城跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第2集 「市内遺跡発掘調査報告書1990」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第3集 「石附窯址群Ⅰ」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第4集 「大ふげ遺跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第5集 「立科F遺跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第6集 「上曾根遺跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第7集 「三貴畑遺跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第8集 「瀧の下遺跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第9集 「国道141号新開係跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第10集 「朝原遺跡Ⅱ」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第11集 「赤堀垣外遺跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第12集 「若宮遺跡Ⅱ」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第13集 「上高山遺跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第14集 「栗毛板遺跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第15集 「野馬久保遺跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第16集 「石並城跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第17集 「市内遺跡発掘調査報告書1991」(1月~3月)
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第18集 「西曾根遺跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第19集 「上芝宮遺跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第20集 「下笠崎遺跡Ⅲ」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第21集 「今井城跡Ⅲ」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第22集 「市内遺跡発掘調査報告書1991」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第23集 「南上中原・南下中原遺跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第24集 「上聖場遺跡」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第25集 「上久保田向IV」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第26集 「藤塚古墳群・藤塚II」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第27集 「上久保田向III」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第28集 「曾根新城V」
佐久市埋蔵文化財調査報告書 第29集 「山法師遺跡B・筒村遺跡B」

佐久市埋蔵文化財調査報告書第30集

長野県佐久市

市内遺跡発掘調査報告書1992

1994年3月

編集・発行 佐久市教育委員会

〒384-01 長野県佐久市大字中込3056

埋蔵文化財課

〒385 長野県佐久市大字志賀5953

TEL 0267-68-7321

印刷所 佐久印刷所
